

# イベント運営ボランティア 「ひきふね図書館パートナーズ」

東京都 墨田区立ひきふね図書館

## 基本データ

所在地	東京都墨田区京島 3-36-5
職員数	34人
うち司書数	17人
蔵書数	355,297冊
利用登録者数	46,776人
年間貸出冊数	673,122冊
(児童用図書貸出数 190,016冊)	

## テーマ・活動のねらい等

【テーマ】様々な利用者へのサービスの充実

【活動のねらい】

- 図書館を地域社会の発展につながる場として提供し、図書館利用の促進と読書活動の推進を目的とする。

## 取組・活動の概要

- 墨田区ひきふね図書館パートナーズは、平成25年、ひきふね図書館の開館に合わせ、「墨田区新図書館開館プロジェクトリーダー養成講座」の修了生により設立した。
- 図書館に望ましい事業・サービスを利用者目線で考え、実施するために企画を提案し、「墨田区協治（ガバナンス）推進条例」に基づき、図書館と協働で実施しているボランティア団体である。
- 平成30年度は、「ハーバード・ビジネス・レビュー読書会」「ひきふね寄席」「環境フェア」「シャーロック・ホームズ講演会」等、年間50回もの企画を実施。

### 【特徴】

- ①行政との協働による活動：利用者の目線に立った事業・サービスを提供するという共通の目的をもち、図書館と墨田区ひきふね図書館パートナーズが互いに得意分野を分担する協働の体制を実現している。
- ②自主的・主体的な活動：図書館の特定の事業・サービスを提供するのではなく、図書館に望ましい事業・サービスを利用者の目線で考え、それを実現するための企画を提案・実施している。
- ③地域の課題解決の場としての図書館を実現する活動：図書館は本の貸出業務だけではなく、課題解決の場としての機能を有しており、その機能を活かした企画を実施している。

## 取組・活動の工夫や特徴

- ひきふね図書館パートナーズの会の中で、ガイドライン（企画書書式による企画書作成で実施の目的・対象を明確にしている。図書館との連絡係などを決め役割分担を決めている。）に基づき活動を進めている。

## 取組・活動の成果や今後の展望

- イベント実施の目的として「新規利用者の獲得」がある。ひきふね図書館パートナーズの企画は、従来からある読み聞かせや文化講座のような企画ではなく、「ひきふね寄席」「アロマバスボム作り」「起業・創業セミナー」など対象者を幅広くとらえたイベントを企画し、多くの参加者を得ている。



墨田区ひきふね図書館パートナーズの活動